

I-B

研究科（大学院課程）
入学時 版

「外国での学習履歴」の審査
－入学（出願）資格審査－

<注意事項>

1. 本アンケートの目的は、入試における「外国での学習履歴」の審査に関する担当者の見解を伺い、全国の大学の教職員が当該業務に取り組んでいる実態を把握することにあります。
2. 本アンケートにある、「外国での学習履歴をもつ出願者」とは、「日本国外での学習履歴をもつ外国人の出願者」または「日本国外での学習履歴をもつ日本人の出願者」を指します。
3. 本アンケートにおける「研究科」とは、研究科以外の大学院教育課程も含むものとします。
4. 本アンケートの対象となる入試は、「外国での学習履歴をもつ出願者」が出願できる研究科（大学院課程）入試です。
5. 本アンケートでご回答いただくデータは、平成25年5月1日現在のものをご使用ください。

本アンケート問い合わせ先：042-307-1616（国際課）

Q1 貴学の種別を1つ選択してください。

- a. 国立
- b. 公立
- c. 私立
- d. その他

Q2 貴学にあてはまるものを1つ選択してください。

- a. 単一の研究科から成る大学
- b. 複数の研究科から成る大学

Q3 貴殿に該当するものを選択してください。

- a. 事務職員
- b. 教員（→Q6, Q14~Q27）

[[Q2]で'b'回答者のみ]

Q4 貴殿の所属する部署に該当するものを選択してください。

- a. 全学（本部）の部署
- b. 部局内の部署（部局の名称：_____）

Q5 貴殿は、どのような部署（以下、貴部署とする）に所属して、「外国での学習履歴をもつ出願者」の業務を担当していますか。以下のうちから該当するものを1つ選んでください。

- a. 主として入試に関する事務を担当する部署（例：本部の入試課、部局の入試担当係等）
- b. 主として外国人学生（留学生）の支援に関する事務を所管する部署（例：国際交流センター、部局の留学生支援係等）
- c. その他（_____）

Q6 貴殿が対応する教育課程が属する分類を、以下のうちからすべて選択してください。

この分類は、文部科学省の学科系統分類表を参考にしています。

- | | |
|------------|--------|
| a. 人文科学 | g. 商船 |
| b. 社会科学 | h. 家政 |
| c. 理学 | i. 教育 |
| d. 工学 | j. 芸術 |
| e. 農学 | k. その他 |
| f. 保健(医歯薬) | |

Q7 貴殿が対応する教育課程の正規生に関し、平成25年度の出願者数、入学者数および在籍者数、また、そのうちの外国人学生数についてご記入ください。

(出願者数および入学者数＝平成25年度入試のデータ)

(在籍者数＝平成25年5月1日現在のデータ、休学者含む)

全学生	出願者数 (a.)	入学者数 (b.)	在籍者数 (c.)
内、外国人学生数	出願者数 (d.)	入学者数 (e.)	在籍者数 (f.)

Q8 貴部署において、「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格を願書受付時に確認していますか。

なお、ここでいう願書受付時での出願資格の確認とは、出願者の外国における学習履歴の点検(いわゆる学歴、学位、教育年数などに関する下調べや粗審査)のことを指します。その後の委員会等による資格認定、合否判定は含みません。

- a. 自部署で、出願資格を確認している [→Q10]
- b. 自部署では、出願資格は確認していない [→Q9]

[[Q8]の 'b' 回答者のみ]

Q9 「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格の確認は、どの部署が行っていますか。該当する部署の種類を、以下のうちからすべて選んでください。 [回答後→Q24]

- a. 全学レベルで入試に関する事務を担当する部署 (例：入試課等)
- b. 全学レベルで外国人学生(留学生)の支援に関する事務を所管している部署 (例：国際交流センター等)
- c. 各研究科レベルで入試に関する事務を担当する部署 (例：〇〇研究科事務室等)
- d. 各研究科レベルで外国人学生(留学生)の支援に関する事務を所管する部署 (例：研究科等付き国際室等)
- e. 外部委託による確認
- f. その他 (具体的に記入してください)
- ()

[以下、[Q8]の 'a' 回答者のみ]

Q10 貴部署が「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格を確認している入試(「外国での学習履歴をもつ出願者」からの願書を受け付ける入試)の名称をすべて記入してください。名称は、貴学で使用されているものを用いてください。

()

Q11 貴部署のスタッフのうち、[Q8]における出願者の出願資格の確認をする(またはする可能性のある)人員数を記入してください。

貴部署の人員数 (a.) 名

そのうち諸外国の教育制度や学位に関する専門的知識を持ったスタッフ (b.) 名

<以下は、貴部署で「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格を確認している入試についてのみ回答ください>

Q12 「外国での学習履歴をもつ出願者」からの願書を受け付ける入試のうち、海外から直接出願する者が多い入試・選考の種別順に以下の表に番号(1,2,3...)をふってください。
なお、実施していない入試・選考の種別（該当がない種別）は、空欄にしてください。

入試・選考の種別	件数順位をつけてください
a. 渡日前に(海外で)実施する入試	
b. 日本国内で実施する入試	
c. 書類審査のみで選考	
d. 上記以外(具体例を記入してください)	

Q13 「外国での学習履歴をもつ出願者」のうち、日本に在住している出願者について伺います。
出願者の直近の学習履歴について多い順に、番号(1,2,3...)をふってください。なお、該当する出願者がいない項目は、空欄にしてください。

出願者の直近の学習履歴	件数順位をつけてください
a. 日本語学校の在籍者/出身者（修了者）	
b. 大学留学生別科の在籍者(他大学を含む)/出身者（修了者）	
c. 日本国内での科目等履修生あるいは研究生	
d. 日本の大学の在籍者(卒業見込を含む)/卒業生	
e. 上記以外(具体例を記入してください)	

Q14 「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格について、どのような項目を確認していますか。
確認している項目を以下のうちからすべて選んでください。

- a. 教育を受けた国の教育制度
- b. 高校卒業資格や学位等の資格
- c. 出身校の当該国における認可の有無
- d. 出身校における教育の内容
- e. 在籍した教育課程の標準修業年限
- f. 出願者が各教育課程に実際に在籍した年数
- g. 学校教育を受けた期間の合算年数
- h. その他(具体例を記入してください)

()

Q15 「外国での学習履歴をもつ出願者」が提出する出願書類のうち、出願資格の確認のために用いる書類について、下記の中から当てはまるものをすべて選択してください。

- a. 教育機関が発行した証明書（卒業証明書や成績証明書等） [→Q16,Q17]
- b. 第三者機関による、上記証明書の日本語あるいは英語翻訳
- c. 出願者がもつ高校卒業資格や学位等の資格を説明する、公的機関の証明書
- d. 出願者が在籍していた教育機関等からの推薦状
- e. その他の書類（具体的に記入してください） ()

[[Q15]の‘a’回答者のみ]

Q16 提出された外国の機関が発行した各種証明書について、その証明書が偽造されたもの、あるいはその疑いがあったことはありますか。

a. ある

(よろしければ、具体的内容を記入してください。また、可能な範囲で‘国名’および‘大学名’を記述してください。ご回答いただいた‘国名’および‘大学名’については公表せず、厳重に管理いたします。)

{ }

b. ない

[[Q15]の‘a’回答者のみ]

Q17 外国の機関が発行した証明書の真偽を判別するために、貴部署において取り組んでいることはありますか。

a. ある (具体的に記述してください)

{ }

b. ない

Q18 現在、「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格の確認過程において、どのような情報を利用していますか。以下のうちから該当するものをすべて選択してください。

a. 一般に無料で公開されているWEBサイトや文献

(具体的な情報源の例: _____)

b. 貴学(学部・研究科)で作成したデータベースやマニュアル

c. 貴学(学部・研究科)に在籍する教員への照会

d. 貴部署の担当職員の経験と知識

e. 出願者が在籍した教育機関が所在する国の駐日外国公館(大使館や領事館)への照会

f. 出願者が在籍した教育機関への照会

g. 出願者が在籍した教育機関が所在する国の教育関連機関等への照会

(具体的な照会先の例: _____)

h. 外国の教育関連機関が公開している情報を利用 (例: CHEA, WES [米国] 等)

i. 学歴認証に関する政府系機関のサービスを利用 (例: AEI-NOOSR [豪州], CDGDC [中国] 等)

(主な情報サービス: _____)

j. 教育関係国際機関のウェブサイト (例: UNESCO公開文書, ENIC-NARICセンター [欧州])

(主な情報サービス: _____)

k. 国内の情報サービスの利用や他機関との連携による情報共有

l. 特に必要としていない

m. その他(具体的に記入してください)

{ }

Q19 貴殿の入試への関わりについて、以下のうちから該当するものをすべて選択してください。

a. 入試担当管理職である

b. 外国での学習履歴に基づく出願資格についての助言をしている

c. 入試に関する委員会(例: 入試委員会)の委員である

d. その他(具体的に記入してください)

{ }

Q20 現在、「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格に関し、下記に挙げた業務に対する、貴殿が感じている困難度についてお聞かせください。困難度は、カーソルを左右に動かして適当な段階に合わせてください。実際に行っていない場合は、右のボックス（0：該当なし）を選択してください。

1. 出願資格審査のために必要な情報源を見つけること



2. 外国で発行された証明書の内容の確認（証明している事項および真偽の確認など）



3. 外国の教育制度に関する情報収集

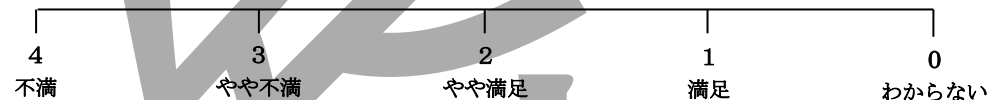


Q21 [Q20]にある諸業務を行う上で、情報収集が特に困難な国・地域、あるいは入手困難な情報があれば具体的に記入してください。

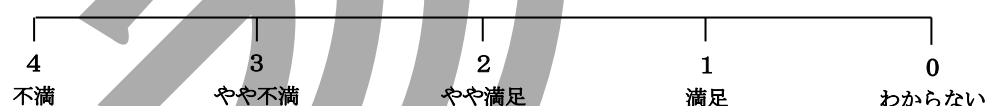
{ }

Q22 「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格に関する一連の業務について、以下の要素に対する現在の満足度についてお聞かせください。

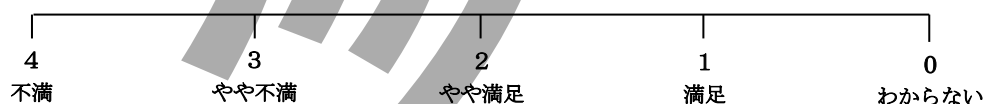
1. 願書受付から審査結果までの決定プロセスに費やせる時間



2. 業務を実際に担当する人員数



3. 業務運営費（外国の教育制度・学位システムに関する情報収集や入試補助業務に関する外部委託等の予算措置）



（上記 1-3 で「不満」とされたことの詳細を記入してください）

{ }

Q23 貴殿のこれまでの業務経験について、以下の欄に記入してください。

a. 入試出願者の出願資格の審査経験(通算年数)	年
b. 貴学における勤務経験(通算年数)	年
c. 教育業界における勤務経験(通算年数)	年

<[Q24]から[Q25]は、貴研究科における、外国人のみを対象とした入試（例：私費外国人留学生入試）について伺います>
<貴研究科で外国人のみを対象とした入試を実施していない場合は、空欄のまま進んでください>

Q24 外国人を対象とした入試（例：私費留学生入試）において、出願者の過去に在籍していた教育機関での学業成績と合否判定との関係を以下のうちから1つ選んでください。

- a. 過去に在籍していた教育機関での成績評価も合否判定の対象となる **[→Q25]**
- b. 成績証明書の提出は必須だが、そこに記載されている成績評価は合否判定の対象外
- c. 成績証明書の提出は不要
- d. 出願者によって対応が異なる **[→Q25]**

[[Q24]の 'a' または 'd' 回答者のみ]

Q25 出願者の過去の学業成績が合否判定の対象となる場合、どのような点に着目していますか。
下記の中から当てはまるものをすべて選択してください。

- a. 出願者が教育を受けた国の教育制度
- b. 当該教育機関の国内における位置づけ（ランキング等）
- c. 当該教育機関の教育課程の内容および履修制度（単位制度・成績評価基準・GPA制度等）
- d. 出願者の履修科目および専攻
- e. 出願者自身が履修した科目の成績評価
- f. その他（具体的に記入してください）

{

}

＜以下は、「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格の確認や審査において、今後、貴殿が期待する、諸外国の教育に関する情報提供について伺います＞

Q26 諸外国に関する教育制度、資格や単位システム等の情報を包括的に日本語で提供するサービスがあればよいと考えたことはありますか。

- a. 考えたことがある
- b. 考えたことはない

Q27 「外国での学習履歴をもつ出願者」の出願資格の確認や審査において、貴殿が期待する、諸外国の教育に関する情報提供について、下記の中から当てはまるものをすべて選択してください。

(制度的要素)

- a. 一般的な教育制度（学校制度系統図、中等・高等教育機関の種別、学位制度等）
- b. 質保証制度（法令上の位置づけ、設置認可やアクレディテーション（適格認定/認証評価）の仕組み、評価基準等）

(教育機関情報)

- c. 認可・認証状況（設置認可やアクレディテーション（適格認定/認証評価）状況、認可機関一覧）
- d. 学校の教育段階
- e. 標準修業年限
- f. 履修制度（単位制度、成績評価基準、GPA制度等）
- g. 教育課程の内容（シラバス等）

(教育機関が発行する証明書類に関する情報)

- h. 証明書の真偽を判別するための国内外の組織や取組みに関する情報
- i. 教育機関が発行する証明書（卒業証明書や成績証明書等）の見本・様式集
- j. 教育機関が発行する証明書（卒業証明書や成績証明書等）の記載事項に関する詳しい情報（Diploma Supplement等）
- k. 第三者機関による、上記証明書の日本語あるいは英語翻訳

(申請者に関する情報)

- l. これまで申請者が取得した資格（学位等）の諸外国における位置づけ
- m. 申請者が所持する資格（学位等）に関する公的機関による証明書
- n. 上記資格に関する日本国内の資格（高校卒業資格、学位等）との同等性を判断するに資する情報（各国の資格枠組み‘Qualifications Framework’等）

(その他)

- o. 日本国内の他大学による、「外国での学習履歴」の審査手法に関する優良事例
- p. その他（具体的に記入してください）

{ _____ }

以上です。ご協力ありがとうございました。

本調査に関するご意見・感想等がありましたら、記述してください。

{ _____ }

本調査に関して、差し支えなければ以下の項目をご記入ください。記入いただいた方には、本調査の結果サマリーを後日送付いたします。

なお、ご記入いただいた個人情報は、大学評価・学位授与機構が厳重に管理し、外部に開示することはありません。

回答者の所属および連絡先

大学名：

ご担当者名：

ご職名：

ご連絡先：

e-mail [_____ @ _____]

tel [(_____) - _____]

今後インタビュー等にご協力いただける場合は、チェックをしてください。